

5月
市議会

市民の皆さんの声をお聞きし、 市会本会議や委員会で、その実現を迫る

本会議代表質問

議会外でも奔走

社会保障の改悪許さず、市民の暮らしに寄り添う行政を

【井上】市民から、日々深刻な相談が寄せられている。ところが政府は、消費税増税、年金支給額の値下げ等々、一体「改悪」を推進している。

→(保健福祉局長) 「一体改革」は、将来にわたって持続可能な制度を実現していくもので、国会の動向を注視しつつ必要な意見を国に述べていく。

【井上】国の悪政から市民の暮らしを守ることが市政の最大の課題。ところが、「京(みやこ)プラン」は、市税軽減措置の見直し、債権回収の推進、緊急通報システムの見直しなど、国の悪政に輪をかけるもの。撤回せよ。

→(市長) 「京プラン」こそ市民の暮らしを守る。持続可能な財政運営をめざし、負担の公平性の確保、効率的で効果的な事業手法など施策・事業の点検をすすめる。

【井上】高齢者福祉では、ケースワーカーの増員、市立の地域包括センターの設置、市自身による高齢者訪問調査などを実施せよ。

→(保健福祉局長) 地域包括支援センターと福祉事務所とで連携。センターの職員を増やし、高齢者の訪問活動等に取り組む。

職員削減方針は撤回し、「公務労働者」の労働条件の改善を

【井上】消防職員等の職員削減計画は撤回すべき。

【井上】市役所で非正規職員が増えている。民間でも、市民の暮らしを支える「公務」労働者の非正規化が進行、労働者の身分確保と労働条件の改善を。

→(星川副市長) 職員数の更なる適正化が必要。市の非正規職員の処遇改善に努めている。民間の事業所は、各雇用主の責任で。

中小企業支援へ、個別産業政策の立案を

【井上】中小業者・企業の振興へ、地域経済の底上げ、再生可能エネルギーの産業化や建設産業政策の立案など個別産業政策の確立を。

→(産業観光局長) 省エネ機器の研究開発を支援。環境・エネルギー産業の振興に取り組む。建設産業は金融・経営面の支援とともに、公共事業の市内企業への優先発注や耐震改修制度等により需要を喚起。



井上 けんじ

日本共産党
京都市会議員

です

URL <http://inoue-kenji.jp/>

✉ shikai@inoue-kenji.jp

委員会でも

市長の独断専行に異議を唱えています。市営保育所25カ所のうち3カ所の民営化、との方針を市長が発表。「民営化には、保育所条例の改正が必要。しかし議会では何も決めていない。議会無視だ」と追及。部長は「いずれ条例改正を提案する」と答えるのみで、委託先の選定作業を進めています。

国保料・介護保険や高校進学制度、先生の負担軽減などについても取り上げています。

議会外でも

福祉事務所・区役所へ、市役所の担当課へ。さらに弁護士事務所に相談に行ったり、不動産屋さんへ家探し…。一緒に動いて解決・改善をめざします。そして、根本的な解決・改善をめざし、「ご一緒に政治を変えましょう」と呼びかけています。

- ▶ サラ金から過払い分を取り戻す
- ▶ 家庭裁判所へ相続手続き・離婚調停等、同行
- ▶ いい物件が見つかって転居のお手伝い
- ▶ 障害者手帳の申請、その他、福祉事務所への相談・申請等に行き
- ▶ 国民健康保険料や一部負担金の減免申請
- ▶ 生活道路の改善、公園の除草、街灯の玉切れ改善・点灯、等々
- ▶ すぐに解決には至らなくても、市や国の制度紹介、市政の情報提供など、資料をお届けしています。



バリアフリー化が求められているJR西大路駅



近鉄十条駅前信号・横断歩道が設置



井上けんじ 暮らしの110番

(電話)090-7880-9442